

New Technology

新技術説明会

New Technology Presentation Meetings!

科学技術振興機構

産学連携展開部

産業連携プロモーショングループ

Tel.03-5214-7519 Fax.03-5214-8399

Email:scett@jst.go.jp

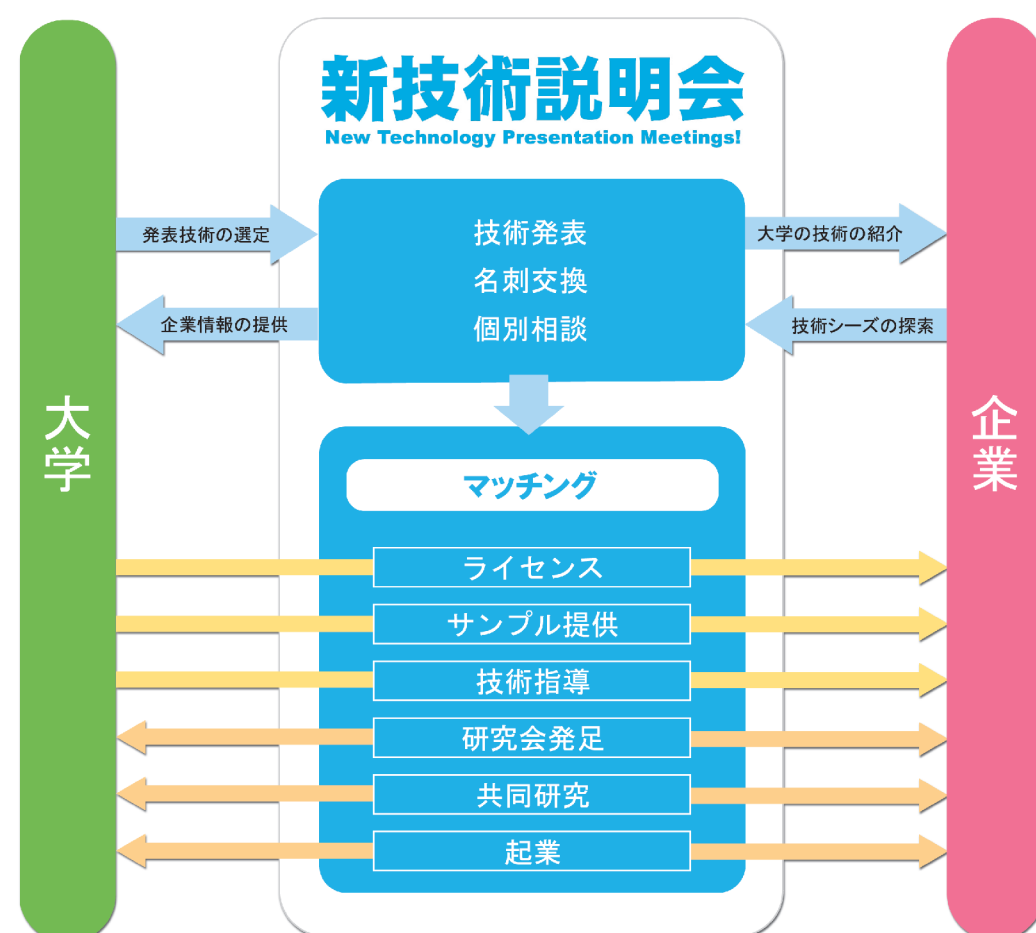
新技術説明会HP <http://shingi.jst.go.jp/>

新技術説明会とは

産学連携による研究成果の実用化を目指して

国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)は、産業技術力強化法の整備、大学知的財産本部の設置、国立大学の法人化等を背景に、大学等の公的研究機関が主体となった研究成果の社会還元活動を積極的に支援しています。この支援活動の一環として、大学等の公的研究機関から創出された研究成果に基づく特許技術の説明会を開催しています。

新技術説明会は、大学、高等専門学校、国立研究開発法人等の公的研究機関から生まれた研究成果(特許)を実用化(技術移転)させることを目的として、新技術や産学連携に関心のある企業関係者に向けて、研究者(=発明者)自らが直接プレゼンする特許の説明会です。JSTが産と学の出会いの場をセッティングし、各研究機関はこの場で出会った産と学をマッチングへと導きます。



4つの開催形式で、多くの研究機関に発表の機会を提供

出来る限り多くの研究機関に利用してもらうべく、新技術説明会では4つの開催形式を用意しています。

単独開催

ひとつの研究機関が
単独で開催

合同開催

複数の研究機関が技術を
持ち寄り、合同で開催

分野別

特定の分野を設定し、全国の研究機関から
その分野の関連技術を集めて開催

JSTシーズ

JSTの事業から生まれた
技術を事業ごとに開催

新技術説明会の特長

1 未公開特許を中心とした発表

ライセンス可能な特許技術を発表することを原則としています。中でも出願から1.5年未満の未公開特許を多く含むことで、公的研究機関の最新の研究成果を企業へ提供することを目的としています。

2 産学連携を展望したプレゼン

学会発表、研究成果報告会、アウトリーチ活動といった発表そのものが目的のイベントと違い、従来技術との比較、想定される用途、実用化への課題、企業への期待等、ビジネスマッチングを意識したプレゼンテーションを行っています。

3 個別相談会場を併設

発表終了後、その場ですぐにアプローチしたい企業のために、名刺交換会および個別相談会を設けています。個別相談会には、各研究機関の産学連携コーディネータが同席することを原則としており、マッチングを強力にサポートします。

4 4万件以上の企業リスト

メールDMIによる案内数は4万通以上。過去の新技術説明会の来場者だけでなく、イノベーションジャパン等のJST主催の各種イベントの来場者を中心に、産学連携および技術移転に関心の高い企業に対し、定期的開催案内のメールを送っています。

5 発表資料をWebサイトに掲載

開催終了後、新技術説明会Webサイトに当日のプレゼン資料をアップロードします。過去のプレゼン資料のアーカイブ化することで、当日の説明会に参加できなかった企業や検索エンジン経由で辿り着いた企業からのアプローチも可能にします。



数字で読み解く新技術説明会

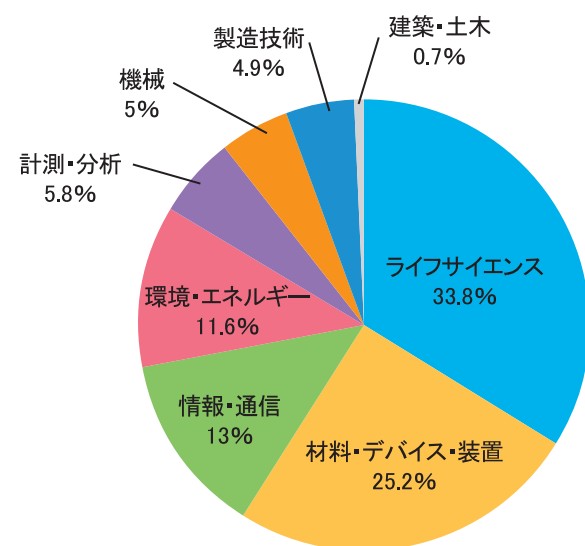
充実の発表数・高いマッチング率・幅広い分野

発表技術数

平成18年度から平成24年度までに発表された技術数。

3,007回

■発表技術分野別内訳(H18～H24)

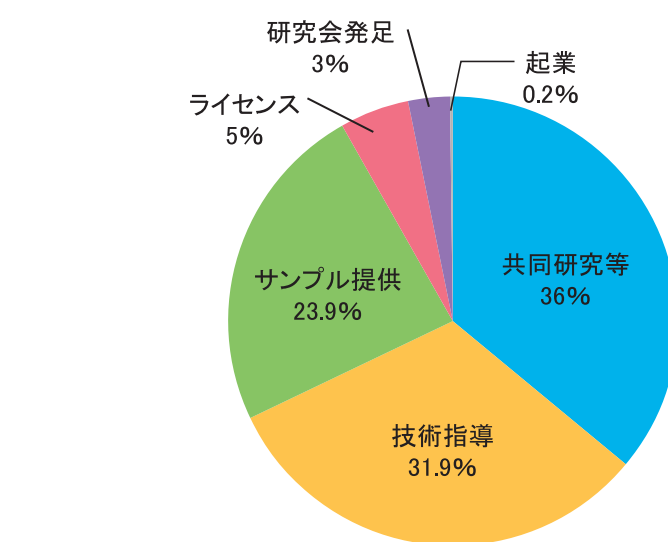


マッチング率

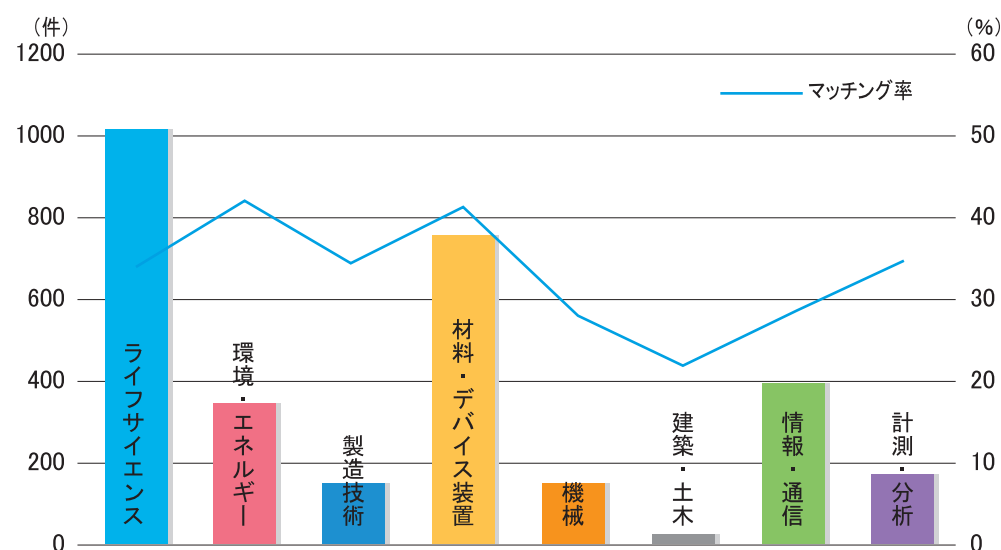
平成18年度から平成24年度までに発表された3,007件の技術のうち、884件が「共同研究」「技術指導」「サンプル提供」「研究会発足」「ライセンス」といったマッチングに繋がっています。

29.4%

■マッチング内容内訳(H18～H24)



■分野別発表課題数とマッチング率



平均個別相談数

平成18年度から平成24年度に開催された新技術説明会における開催当日の平均個別相談数。

2.4件

平均聴講者数

平成18年度から平成24年度に行われた3,007件のプレゼンテーションの平均聴講者数。

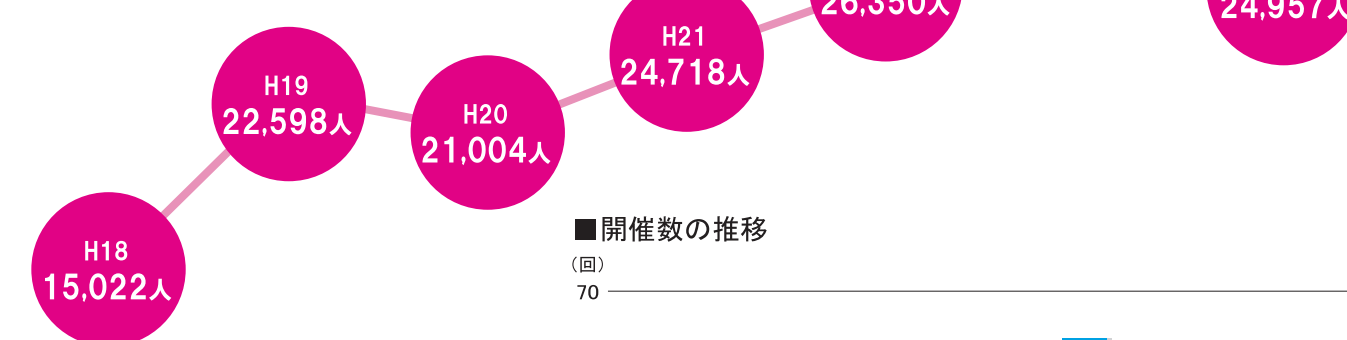
56.1人

延べ聴講者数

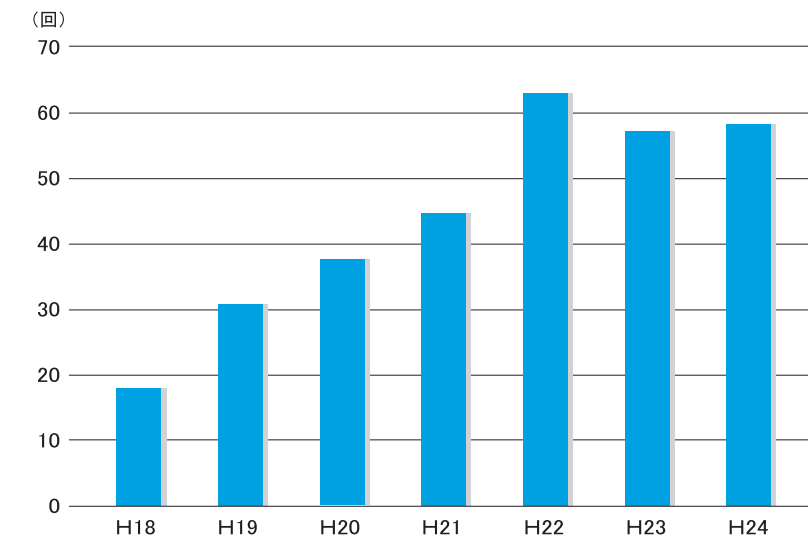
平成18年度から平成24年度に行われた3,007件のプレゼンテーションの延べ聴講者数。

163,470人

■延べ聴講者数の推移



■開催数の推移



開催数

平成18年度から平成24年度に実施された新技術説明会の開催数。

310回

発表機関一覧

国立大学

北海道大学
室蘭工業大学
小樽商科大学
帯広畜産大学
旭川医科大学
北見工業大学
弘前大学
岩手大学
東北大学
秋田大学
山形大学
福島大学
東京大学
東京医科歯科大学
東京学芸大学
東京農工大学
東京工業大学
お茶の水女子大学
電気通信大学
茨城大学
筑波大学
宇都宮大学
群馬大学
埼玉大学
千葉大学
横浜国立大学
総合研究大学院大学
新潟大学
長岡技術科学大学
富山大学
金沢大学
北陸先端科学技術大学院大学
福井大学
山梨大学
信州大学
岐阜大学
静岡大学
浜松医科大学
名古屋大学
愛知教育大学
名古屋工業大学

豊橋技術科学大学
三重大学
滋賀大学
滋賀医科大学
京都大学
京都工芸繊維大学
大阪大学
大阪教育大学
神戸大学
奈良女子大学
奈良先端科学技術大学院大学
和歌山大学
鳥取大学
島根大学
岡山大学
広島大学
山口大学
徳島大学
香川大学
愛媛大学
高知大学
九州大学
九州工業大学
佐賀大学
長崎大学
熊本大学
大分大学
宮崎大学
鹿児島大学
鹿屋体育大学
琉球大学

公立大学

公立はこだて未来大学
札幌医科大学
青森県立保健大学
宮城大学
岩手県立大学
秋田県立大学
会津大学
福島県立医科大学
前橋工科大学

首都大学東京
横浜市立大学
富山県立大学
石川県立大学
岐阜薬科大学
静岡県立大学
名古屋市立大学
滋賀県立大学
京都府立大学
京都府立医科大学
大阪市立大学
大阪府立大学
兵庫県立大学
奈良県立医科大学
和歌山県立医科大学
島根県立大学
岡山県立大学
県立広島大学
広島市立大学
高知工科大学
北九州市立大学
九州歯科大学
長崎県立大学

私立大学

千歳科学技術大学
酪農学園大学
八戸工業大学
岩手医科大学
東北学院大学
いわき明星大学
埼玉医科大学
千葉科学大学
千葉工業大学
青山学院大学
慶應義塾大学
工学院大学
芝浦工業大学
上智大学
成蹊大学
創価大学
中央大学

東海大学
東京工芸大学
東京慈恵会医科大学
東京電機大学
東京薬科大学
東京理科大学
東洋大学
日本大学
日本医科大学
文京学院大学
法政大学
明治大学
明星大学
早稲田大学
麻布大学
神奈川工科大学
聖マリアンナ医科大学
新潟工科大学
金沢医科大学
金沢工業大学
諏訪東京理科大学
松本歯科大学
静岡理工科大学
愛知医科大学
愛知学院大学
愛知工業大学
中部大学
名城大学
藤田保健衛生大学
鈴鹿医療科学大学
長浜バイオ大学
京都産業大学
京都薬科大学
同志社大学
立命館大学
龍谷大学
大阪工業大学
大阪産業大学
関西大学
関西医科大学
近畿大学
摂南大学
関西学院大学

甲南大学
神戸学院大学
神戸女子大学
兵庫医科大学
武庫川女子大学
岡山理科大学
就実大学
広島工業大学
広島国際学院大学
山口東京理科大学
九州共立大学
久留米大学
産業医科大学
中村学園大学
福岡大学
熊本保健科学大学
崇城大学
光産業創成大学院大学

高等専門学校

函館工業高等専門学校
苫小牧工業高等専門学校
釧路工業高等専門学校
旭川工業高等専門学校
八戸工業高等専門学校
一関工業高等専門学校
仙台高等専門学校
秋田工業高等専門学校
鶴岡工業高等専門学校
茨城工業高等専門学校
小山工業高等専門学校
群馬工業高等専門学校
木更津工業高等専門学校
東京工業高等専門学校
富山高等専門学校
石川工業高等専門学校
福井工業高等専門学校
長野工業高等専門学校
岐阜工業高等専門学校
沼津工業高等専門学校
豊田工業高等専門学校
鈴鹿工業高等専門学校

明石工業高等専門学校
和歌山工業高等専門学校
米子工業高等専門学校
松江工業高等専門学校
津山工業高等専門学校
呉工業高等専門学校
徳山工業高等専門学校
宇部工業高等専門学校
大島商船高等専門学校
阿南工業高等専門学校
香川高等専門学校
新居浜工業高等専門学校
高知工業高等専門学校
北九州工業高等専門学校
久留米工業高等専門学校
有明工業高等専門学校
佐世保工業高等専門学校
熊本高等専門学校
大分工業高等専門学校
都城工業高等専門学校
鹿児島工業高等専門学校
沖縄工業高等専門学校

その他

情報通信研究機構
物質・材料研究機構
防災科学技術研究所
理化学研究所
宇宙航空研究開発機構
海洋研究開発機構
日本原子力研究開発機構
農業・食品産業技術総合研究機構
産業技術総合研究所
核融合科学研究所
分子科学研究所
素粒子原子核研究所
物質構造科学研究所
国立情報学研究所
統計数理研究所